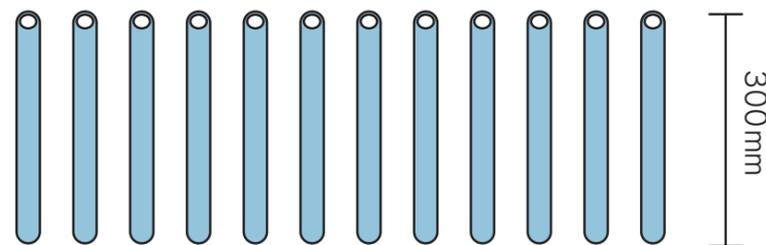


棚の基本的な構造

パイプパーツの特性上、組み合わせはコの字を意識すると分かりやすいと思います。一度、トライしてみると、なんとなく組み合わせの特性がつかめるはず。後はパイプの長さを調節するだけで、好みのサイズの棚が作れますよ。パイプはしっかり差し込めば接着しなくてもある程度、固定されます。試しながら、サイズを調整して作る事もできます。



パイプ 4本を全て 3等分にして 30cm のパイプを 12本用意する。

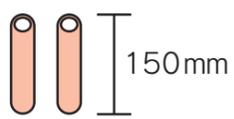
エルボを 4個用意する。
No.0978-02×2個

ティーズを 12個用意する。
No.0978-03×6個

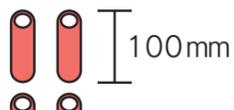
フランジを 4個用意する。
No.0978-04×2個

用意した道具：

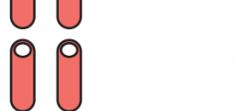
のこぎり 電動ドリルドライバー ラッカースプレー ホネジ（キャスター）



150mm



100mm

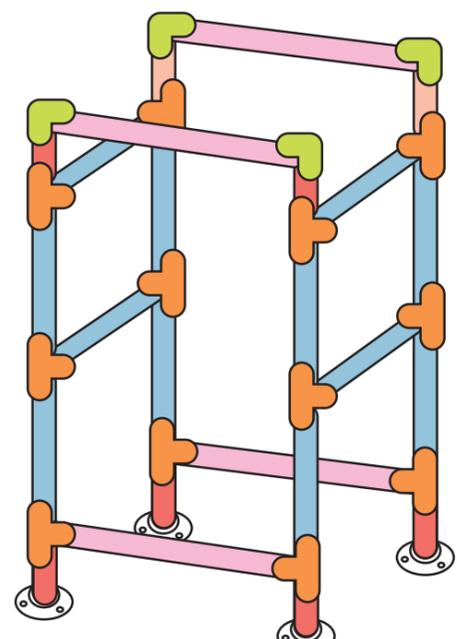


450mm

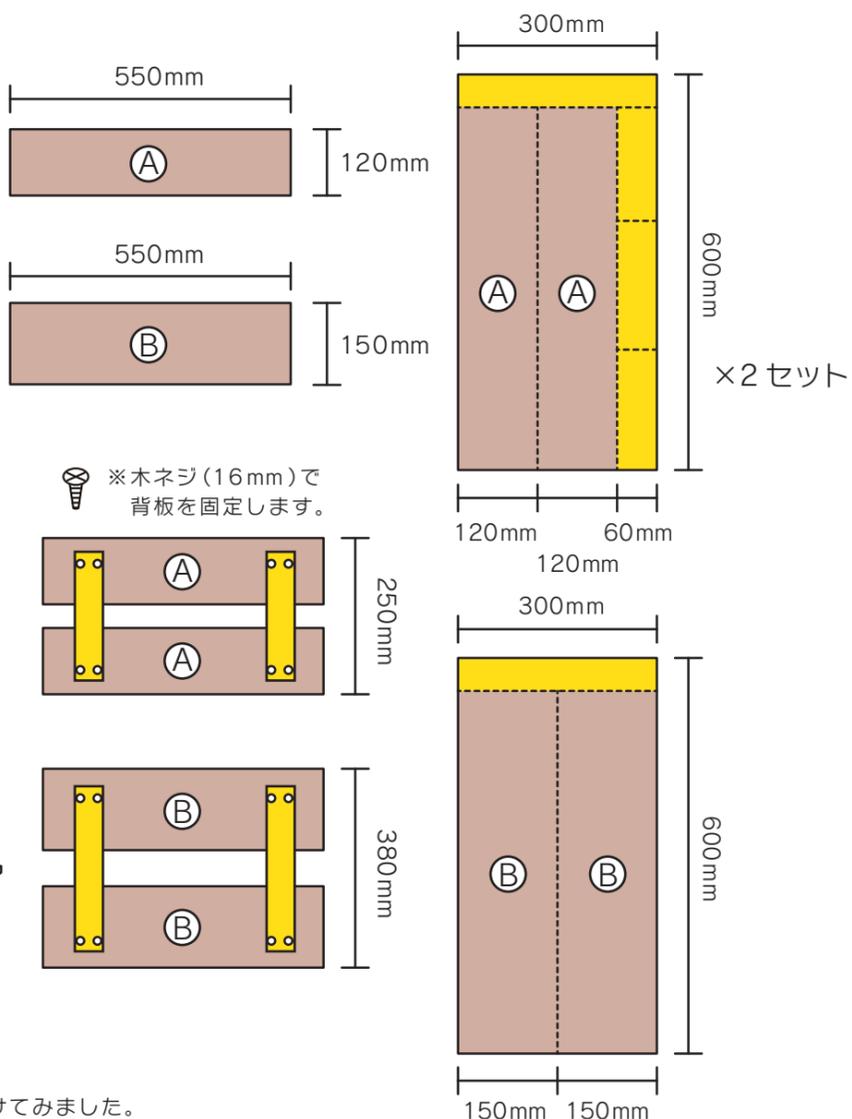
パイプ 2本を全て 2等分にして 4本用意します。

No.0978-01×7本

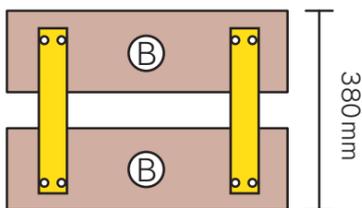
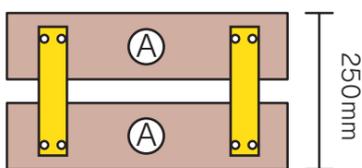
今回は加工しやすく安価な、厚み 9mm のMDF を棚に使用。
※600×300mm のMDF 版を利用すると無駄なく取れました。



よく見ると【コの字】の組み合わせで出来ています。



※ホネジ(16mm)で背板を固定します。



棚板を渡し、木ネジで固定しました。

※木ネジ(8mm)でキャスターを付けてみました。

余っている黄色の板を棚の背板に使いました。

Do it yourself
Let's give it a try!

ここから
START!!

「雰囲気が出てきました」



土台にフランジを取り付け



ラッカースプレーで塗装して



棚に背板を取り付けます

ネジは基本的にドリルで下穴をあけておくとスムーズに入ります。

各パーツを組み合わせて

意外にかんたん



完成!! 簡単にキャスター付きのラックができました。



差し込むだけでも十分カタチになりますが、ホームセンター等で売っている塩ビ用の接着剤を使用すると強力にくっつき、しっかりカタチが決まってから使用してください。

つや消し黒の油性ラッカースプレーを使用。ムラになりにくく、雰囲気が出ますよ。スプレー前に100番の紙ヤスリでパイプにキズを付けておくと、塗装ののりが良くなります。仕上げに油性の透明ラッカー(つや消し)を使う事でより塗膜が剥がれにくくなりますよ。



仮組みしてイメージを膨らませる



ラフスケッチでカタチを決めます。

#0978-01 のパイプの長さは 90cm。なるべく取りの良いサイズで、調整。何かとだけ必要が簡単なスケッチでアタリを付けます。今回はキャスター付きの 3 段ボックスを作る事にしました。

ノコギリでパイプをカット
軽くて中が空洞なので切りやすい

MDF 板はホームセンターで購入。ホームセンターのDIY コーナーで機材を借りてカットに挑戦。お店によっては店員さんのカットサービスもあります。



パイプはパイプカッターがあれば楽ですが、100円均一店で販売されているノコギリでも十分カットできます。パイプを回転させながら切ると楽に切れますよ。切り口は他のパーツでカバーできるので気にしなくても大丈夫。